

『VR認知症体験』 病気としての認知症理解とそのケアのあり方

1 趣 旨

認知症高齢者数は、2015年の全国525万人（山口県7万人）から、団塊の世代が75歳以上となる2025年には、675万人（山口県8万人）に達すると予測されています。

認知症の方も多く利用される通所介護事業所では、認知症について正しく理解し、当事者の視点に立った支援を積み重ねることが大変重要です。

本研修会では、最新のVR認知症体験を通して、中核症状を自分事として体験し、認知症の方の視点について理解を深めます。

さらに、山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学 准教授 川井 元晴氏をお招きし、認知症の医学的理解を深め、原因・根拠に基づいたケアのあり方について、学ぶことを目的として開催いたします。

2 主 催

山口県デイサービスセンター協議会

3 日 時

令和元年7月28日（日） 午前10時から午後4時まで

4 会 場

山口県セミナーパーク「社会福祉研修室」

〒754-0893 山口市秋穂二島 1062 TEL (083) 987-1410

5 対 象

デイサービスセンターの職員

6 定 員

100名（定員になり次第、締め切らせていただきます。）

7 参 加 費

会 員：お一人につき2,000円

非会員：お一人につき8,000円

8 日 程

9:30 10:00

12:00 13:00

16:00

受付	開会	VR認知症体験	昼食 休憩	講義	閉会
----	----	---------	----------	----	----

9 内 容

【VR体験】(1) 導入

- (2) VR認知症体験① (視空間失認)
- (3) VR認知症体験② (見当識障害)
- (4) VR認知症プロジェクトの想いの共有
- (5) VR認知症体験③ (レビー小体認知症)
- (6) ディスカッション (VR認知症体験の振り返り)

講 師：株式会社シルバーウッド VR認知症体験ファシリテーター

【講 義】(1) 認知症の医学的理解

- (2) 認知症高齢者の特性とケアのあり方

講 師：山口大学大学院医学系研究科 臨床神経学 准教授 川井 元晴 氏

◇VR認知症プロジェクト紹介◇

株式会社シルバーウッド（代表取締役 下河原 忠道氏）が展開するプロジェクト。

認知症ではない人が、バーチャルリアリティ（VR）の技術を活用し、認知症の中核症状を体験するものです。認知症を文字で学ぶのではなく、その症状を自分ごととして体験することを通じて社会に広まっている認知症に対する誤った理解や偏見を溶かしていくことを目的としたプロジェクトです。認知症の症状は「物忘れ」だけではありません。人それぞれ様々な症状があることを体験を通じて理解していくプロジェクトです。

認知症になると想いを表に出しづらくなり、代わりに起こす行動が“周囲には理解できないもの”と映ってしまうことが多くあります。

表面的な行動は「徘徊」「帰宅願望」「入浴拒否」「暴力・暴言」などの様々な言葉で表され、“認知症だから起こすもの”と思われがちです。しかし“認知症だから”ではなく、混乱する環境においては誰もが通常と違う行動を起こすもの、その行動には何らかの意味があると理解し、始まったのがVR認知症プロジェクトです



◇講師紹介◇

山口大学大学院医学系研究科臨床神経学

准教授 川井 元晴（かわい もとはる）氏



平成2年 山口大学医学部医学科卒業
山口大学医学部附属病院神経内科にて研修
平成8年 山口大学医学部大学院卒業
平成8年 山口大学医学部神経内科 助手
平成13年 山口大学大学院医学系研究科神経内科講師
平成22年4月から 現職
平成10年10月から山口大学医学部附属病院神経内科病棟医長
平成13年から山口大学医学部附属病院物忘れ外来担当医
平成23年6月から「認知症の人と家族の会」山口県支部代表

所属学会

日本神経学会 代議員・専門医・指導医
日本認知症学会 専門医・指導医
日本老年医学会 代議員・専門医・指導医
日本頭痛学会 代議員・専門医
日本脳卒中学会 専門医
日本内科学会 総合内科専門医・指導医

10 申込締切日

- (1) 別紙「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、FAXにてお申込みください。
- (2) 申込期限 令和元年7月10日(水)まで <<必着>>
※定員を超えてお断りをする場合は、本会より連絡させていただきます。

【参加申込の留意事項】

※参加券の発行等、申込完了の連絡は行いませんので、FAX送信後に到着確認の連絡をお願いいたします。

11 昼食

昼食は各自で準備してください。セミナーパーク内のレストランも御利用いただけます。レストランを利用される場合は、研修開会前に食券を購入されることをお勧めします。

また、研修会場（社会福祉研修室）内は、昼食休憩時にVR機材の撤収作業を行うため、昼食をお召し上がりいただけません。昼食を持参される場合は、食堂前のラウンジ等を利用してください。

12 申込み、問合せ先

山口県デイサービスセンター協議会 事務局

(社福)山口県社会福祉協議会 総務企画部 福祉振興班 内

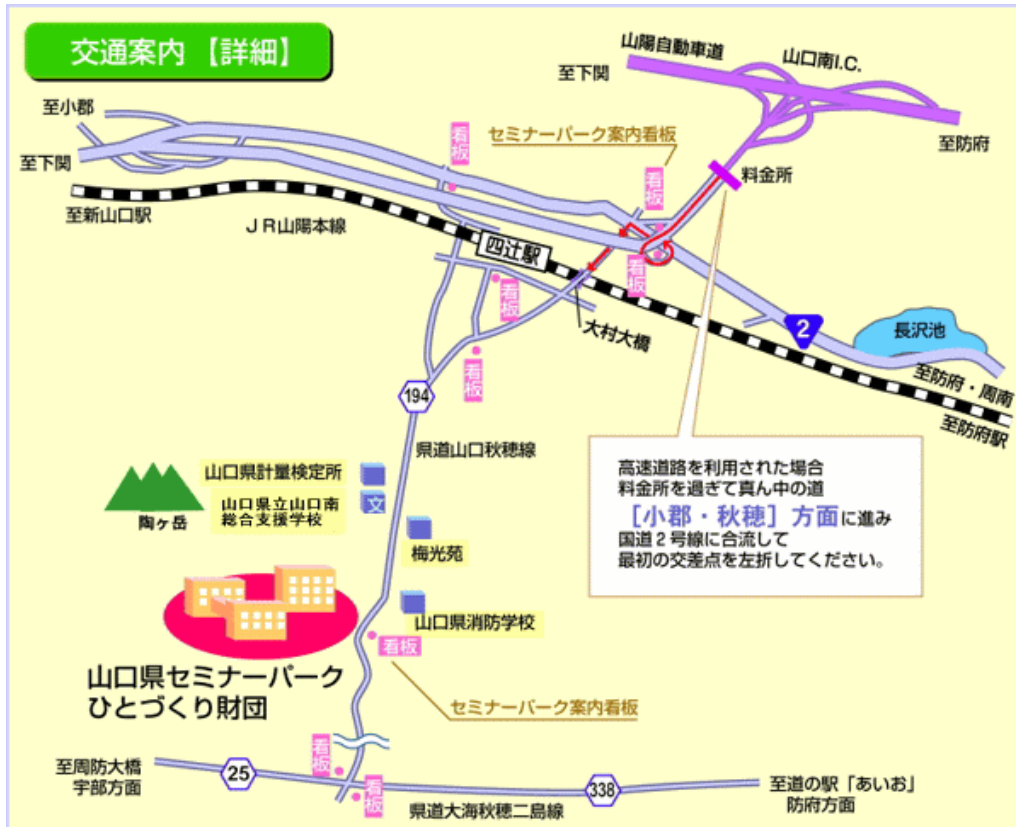
担当：豊島、芳西

〒753-0072 山口市大手町9番6号

TEL 083-924-2799 FAX 083-924-2798

ホームページ <https://yg-daykyo.jp/>

【会場近隣図】



【駐車場案内】

